

南小国町報

ななみおくに

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 穴井印刷 TEL 6-3118

町の人口

57年1月末現在

総人口 5,554人

男 2,662人

女 2,892人

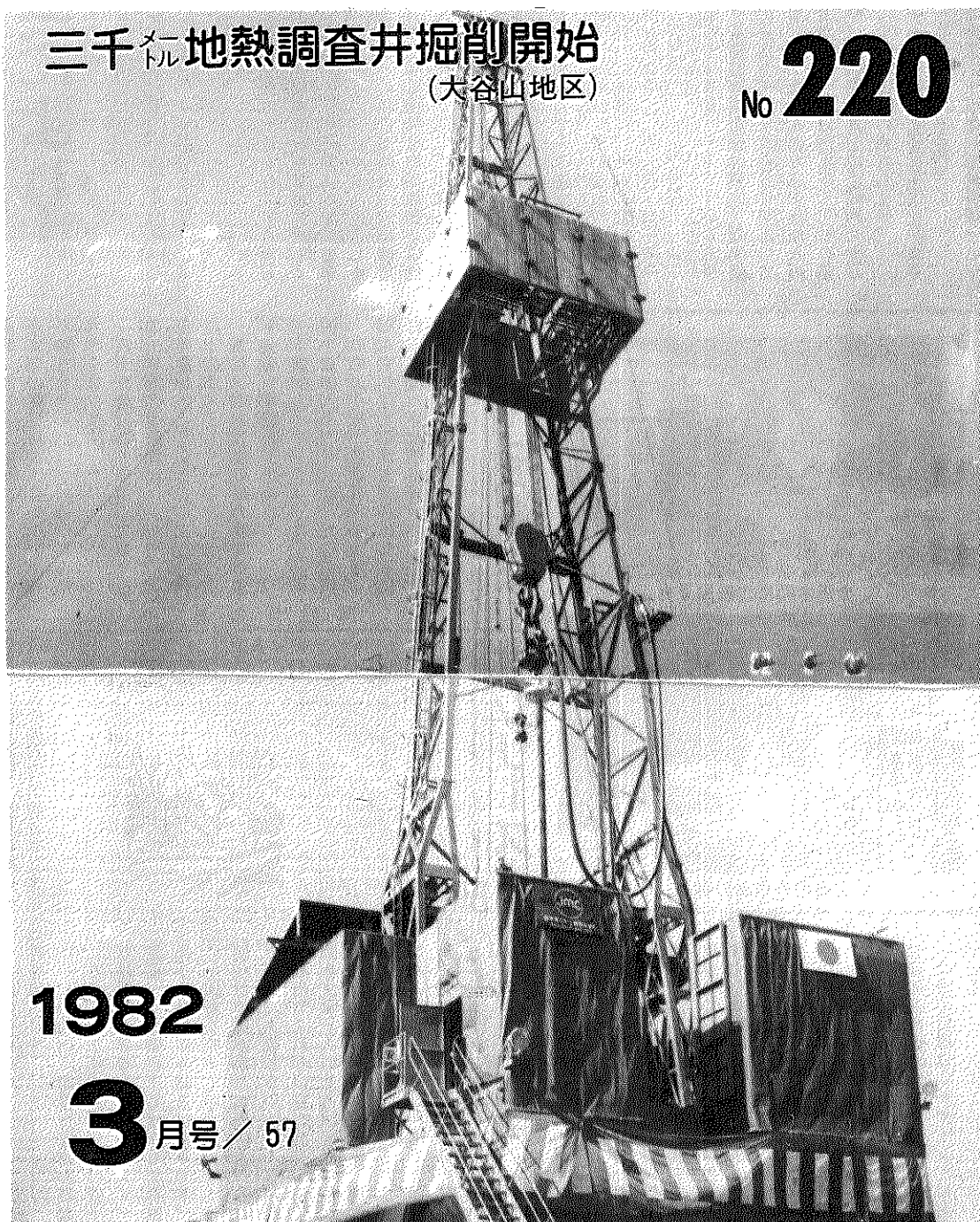
世帯数 1,386戸

三千^{メートル}地熱調査井掘削開始
(大谷山地区)

No **220**

1982

3月号 / 57



農業委員会だより

農業者年金

あなたは加入手続をとっていますか
 早期加入でより高額な年金受給を

加入の原則は40歳までです

農業者年金に加入できる人は必ず加入しなければならない「当然加入資格者」と、本人の意思で加入してもしなくてもよい「任意加入者」とがあります。そこで、加入資格の要件としては①国民年金の加入者であること②六十歳までに二十年以上保険料を納めることができること。③表の様な要件が必要です。

被保険者の種類	要件
当然加入 (かならず加入する人)	50アール以上の農地を所有耕作している生産主(但し、市街化調整区域に50アール以上の農地がない者は希望により脱退できる)
任意加入 (希望により加入できる人)	50アール以上の農地を耕作する経営主の直系尊属(子、孫等)で3年以上継続して農業に従事している後継者 30~50アールの農地を耕作し、年間700時間以上の農業従事時間を有する経営主 農業生産法人の経営面積をその構成員の数が割った面積と個人の経営面積との合計が50アール以上ある経営主

三十歳加入と四十歳加入では二百万円以上の差、三十五歳未満なら割引保険料も

若いうちに加入すれば保険料も安く、年金を受け取る額も大きくなります。三十五歳未満で、農業に常時従事し、後継者を指定した父親などの経営面積が一定規模以上あれば保険料は約三割安くなり現行保険料で言えば月額五千五百円が三千六百四十円になります。

例えば、四十歳で加入した人と三十歳で加入した人の場合を比べると、加入して六十歳までの保険料納付総額は、三十歳の方が割引があっても多く、その差額は、
 2,262,600 - 1,560,000 = 702,600
 (30歳加入) (40歳加入)
 となりますが、一方六十歳から受ける経営移譲年金の額は、六十歳から六十四歳までの五年間としても、四十歳加入より三十歳加入の方が二百十四万円も多く、この差額は、保険料負担の差額約七十万二千円の三倍に相当します。
 6,435,000 - 4,290,000 = 2,145,000
 (30歳加入) (40歳加入)
 さらに六十五歳以降終身受ける年

金額(農業者老齢年金と六十四歳までの経営移譲年金の十分の一の額)も考えればこの差はさらに大きくなります。

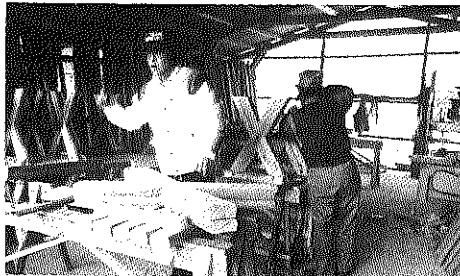
六十五歳以降の農業者老齢年金の一年間の受給額は
 三十歳加入……三三二、二〇〇円
 四十歳加入……二二四、八〇〇円
 また、六十五歳以降の経営移譲年金の一年間の受給額は
 三十歳加入……一三八、九〇〇円
 四十歳加入……八五、九〇〇円

このように、農業者年金は早く加入すればするほど有利になる仕組みになっておりますので、自分が加入する資格があると思う人は、

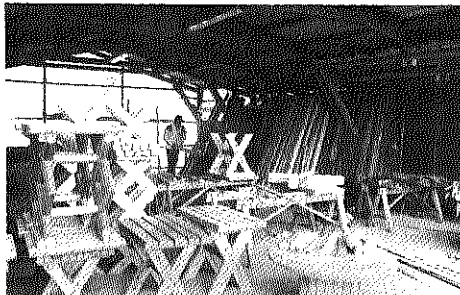
農業委員会または、農協に問い合わせ、早急に加入の手続きをしましょう。



がんばってま〜すシリーズ



小径木利用作業風景



工場内の作品の数々

「除間伐材を加工しテーブル作りを」

中湯田 河津良隆さん27歳

ここ一二年の木材価格の値下りは目にあまるものがあります。反面、生産費は上るばかりで林家の手取りは年々減るばかりです。「木材を売って赤字が出た」除間伐材で道がかりの悪いところはただ値でも売れない」こんな以前では信じられない様な話をよく聞きます。このため除間伐時期が遅れがちで将来の小国林業、良質小国材の確保が心配されています。なんとか除間伐材を利用できないか、切りすてられる小径材をなんとか利用できないか、こんな思いから昨年春、除間伐材加工場を建設しました。工場といっても50坪の小さなもので「オビノコ」電気カンナ」他小道具。工員は私と他一人(大工さん)総員二名です。

自分の山林から冬期に間伐材を切り出し、はく皮、みがきをかけ乾燥しておきます。製品は当初てさぐりて始めました。現在テーブル椅子等注文に応じて作製しています。

「小国杉のやわいはいだ色と美しい木目手造りの感覚」が製品の良いたところ。ただ手造りのため日産四個程度しかできません。今後の目標は「デザイン」にもっともっと工夫をこらしてユニークな製品づくりを目指します。

狩猟期間終了に伴う登録証等の返納について

昭和56年度の狩猟期間も2月15日をもって終了しましたので狩猟登録者は次の書類を速やかに、役場経済課狩猟係まで返納ください。尚、返納なき場合は次回の交付ができない事もありますので忘れないよう返納してください。

- 一、返納書類
- 一、昭和56年狩猟者登録証
- 一、猟銃用火薬類無許可譲受票

記載欄の記入を忘れないよう書込んでください。
返納先は自然休養村管理センター内狩猟係まで
南小国町役場
経済課狩猟係より

小国電報電話局からのお知らせ

電々公社では今月よりお客さまに少しでも電話料金のお支払いの便宜をはかるため次のように、取扱いを変えさせて戴きます。これ

までは電信電話料金を口座振替でお支払いいただいたさいは金融機関から領収証書をお送りしておりましたが、3月分からは毎月の振替額を電々公社から事前にお知らせすることとします。

なお、切替期の3月分の振替金額は領収証書とは別に口座振替金額のお知らせによりお知らせいたします。領収証書のお届け時期は手続きの都合で、これまでよりも2週間程度おそくなります。とくに従来の時期に領収証書が必要な

じめ通産省等関係者約百人が出席して、作業の安全と掘削事業の成功を祈念して行われました。

三千メートル地熱調査井掘削開始

国の通産省が昭和五十三年より進めている豊肥地区の大規模深部地熱発電所環境保全実証調査で最

も重要とされる三千メートル調査井掘削の開孔式が二月二十二日、本町大谷山地区で、藤堂町長をは



町民の期待なるか、地熱開発

この調査井掘削によって大規模の貯留層や高度の蒸気が得られれば地熱発電所の誘致も可能であり又熱水を利用した地域ぐるみの暖房や農林漁業面でも活気的な産業の開発につながるとして、南小国町はもとより、熊本県でも大きな期待をよせています。

検診日程表

月日	時 間	実施地区	対象地区名
3月8日 (月)	午前9:30~11:30	下中原公民館	松ノ木、地藏原、坂下、田尻、滝下、半瀬
	午後1:30~3:30	和田公民館	中湯田、樋ノ口、瓜上、和田
3月9日 (火)	午前9:30~11:30	上中原公民館	上中原地区
	午後1:30~3:30	湯田公民館	湯田、古賀、矢田原
3月10日 (水)	午前9:30~11:30	中杉田公民館	杉田、矢津田、脇戸
	午後1:30~3:00	森園公民館	馬場、戸無
	午後3:30~4:00	滝ノ口公民館	滝ノ口、梅ノ木空、午房草
3月11日 (木)	午前9:30~11:30	竹の篠 (六井房大氏宅前)	里組、田中、千光寺、竹ノ熊
	午後1:30~3:30	志津温泉館	志津子、志津、立岩
3月12日 (金)	午前9:30~11:30	波居原公民館	波居原地区
	午後1:30~3:30	田ノ原公民館	田ノ原、小田
3月15日 (月)	午前9:30~11:30	白川公民館	白川
	午後1:30~3:30	黒川駐在所前	黒川、瀬ノ本、大谷山
3月16日 (火)	午前9:30~11:30	星和小学校	星和、小原、矢ヶ部、永山、薮原
	午後1:30~2:30	吉原公民館	吉原
	午後3:00~3:30	扇公民館	扇
3月17日 (水)	午前9:30~12:00	市原中央公民館	市原、赤馬場、鬼山、その他
	午後1:30~3:30		

場合は電報電話局へご相談ください。

小国電報電話局
TEL 613382

昭和五十七年度レントゲン検診及び循環器検診について

次の日程で町内を巡回致しますので、レントゲン撮影通知書及び循環器検診問診表を持って最寄りの場所まで受診して下さい。通知書及び問診表は各自、住所・氏名・年齢を書いていただくようお願い致します。尿検査用器もわず

に、

一、次に該当する者は、レントゲン検診を受診する必要があります。せんので、よろしくお願いいたします。

- ①就学前の乳幼児、②学生、③事業所、事務所勤務の者、④クリーニング師、理美容師、⑤妊婦⑥結核患者、⑦旅館営業主及び従業員。

二、循環器検診該当者 満四十歳以上六十歳までの方(大正七年三月一日~昭和十七年四月一日)

春の全国火災予防運動

春の全国火災予防運動は二月十八日より三月十三日まで実施されます。

本町でも野焼、輪知焼等の野良仕事が増え、この季節の火災発生が多くなることから全国的に火災予防運動が実施される訳です。

特に春先のフェン現象による異常乾燥が続きますと、山林、原野

を始め、住家までが非常に燃えやすくなり、この季節の火災発生が、一番多いことから全国的に火災予防運動が実施される訳です。
又、椎茸乾燥機等の整備等も合せてよろしくお願い致します。
重点目標
一、身体不自由者を中心とした

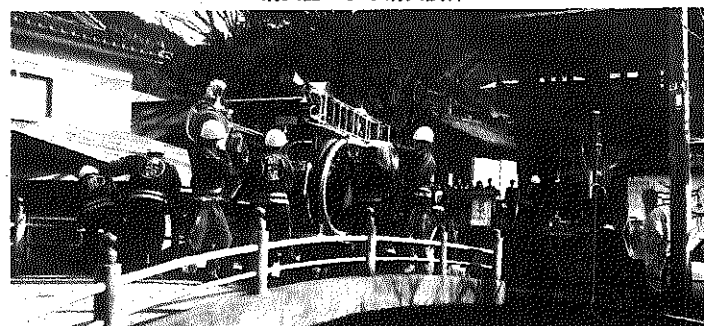
焼死防止対策の徹底
二、家庭における防火対策の推進
三、防火対象物にかかる防火安全の確保
四、異常乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
等が主な春季火災予防運動のスローガンとなっています。
消防団員を始め住民各位の皆様方のご協力をお願いいたします。



満願寺文化財防火訓練



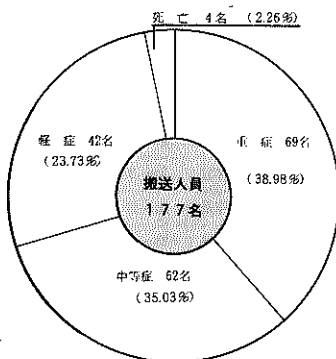
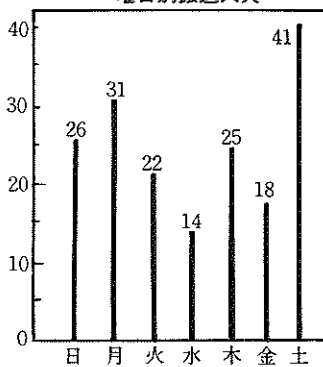
消火器による消火訓練



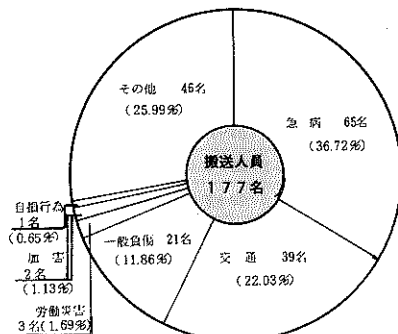
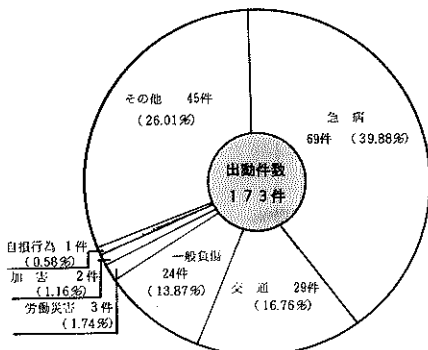
町別出動搬送人員数

町名 種別	小 国 町		南小国町		合 計	
	出動数	人 員	出動数	人 員	出動数	人 員
急 病	52	50	17	15	69	65
交 通	21	29	8	10	29	39
一般負傷	19	16	5	5	24	21
労働災害	1	1	2	2	3	3
加 害	2	2	0	0	2	2
自損行為	1	1	0	0	1	1
その他	35	35	10	11	45	46
合 計	131	134	42	43	173	177

曜別搬送人員



阿蘇広域消防組合北部分署



こんにはは保健婦です

健康でスラリと伸び、足首のひきしまった足の持ち主を、誰もが賞賛したのは、10年も前のミニスカート時代だけでしょか。今月はこのあしの健康について考えてみることにしました。

動物は、食物を獲得したり、敵と闘ったり、逃走する為に動かないわけにはいきません。本能的な行動として起こるようになっていきます。しかし人間の場合には、大脳の新皮質という部分が発達したので、本能的な行動を起こせる部分を抑制するようになってしまいました。また、大脳皮質の中の運動領域についていえば、人間は、直立歩行し、前足を解放し、手としての機能を発達させたので足の運動領域は手の運動領域の広がりの方に狭められてしまいました。(図参照) 運動領域そのものも、精神活動の分野が増大し、他の動物に比べ少なくなっているのですから、自発的に歩いたり、運動したりすることを本能だと考えるのは誤りになるだろうといわれています。

歩行は、歩こうとする意志が働いて可能になります。しかし、一歩一歩、右、左、と考えながら足

を動かしているのではありませんから、反射的な動きを足がしているというこはいえます。この反射的な運動は、生まれてすぐの赤ちゃんにも見られます。(自動歩行反射という) 反射運動を行わせるのは、脊髄の反射中枢にあり、あしが健全ならば、直立したり歩行したりすることは、無意識に行えます。しかし、あしが弱って疲労感を伴うと、大脳に影響を与えることとなります。

寝こば弱わる「あし」

筋肉は、骨格筋、心筋、平滑筋の三つに分けられ、さらに骨格筋は、相性筋と緊張筋に分けられます。私達が走ったり、とんだりする時の主役は相性筋で、立っている時にグラつかないように身体を支えているのが緊張筋です。相性筋はいつでも脳から命令をうけられるので、少々使わなくても機能はおちませんが、緊張筋は一日でも使われないと機能がおち始めます病気で十日も寝ていて、起きるうという時、身体がフラフラするのは、身体を支える緊張筋の働きがうまくいかないからなのです。ふえる扁平足

はだしの生活が減り、指の自由

の効かない靴で、舗装された道をわずかに歩くだけの生活は、疲れやすい「扁平足」の足を増やしています。皆さんは、長距離走者や横綱千代の富士の足の裏の写真を見たことがありますか。土踏まずの部分がいへん広くなっている地面につく部分はごくわずかで鍛えられた足ほど、土踏まずの部分は広くなるのです。土踏まずの部分が全くない(扁平)足を予防する為には、はだして地面を駆けまわることが一番だと言われています。足の指の運動を十分にすることが望まれています。特に三歳位までは、はだして遊ばせてください。

歩きましよう

一日二時間をサッサと歩くのが健康向上の目標に叶うそうです。呼吸は、一回の吸気(息を吸う時)で二歩進み、一回の呼気(息を吐く時)で二歩進むというのが理想的です。立つことのできない人

腕でも首でも背中でも、動かせる部分を徹底的に動かすことが、「あし」の運動の代わりをします腕はあしの筋肉よりも弱いのですが、車椅子に乗っている人の腕の力は、ずっと強くなっています。以上のことから、足の筋肉というものが、全身の筋肉の代表だといいうことが、おわかり頂ければ幸

いです。健康な足の持ち主は、全身の健康が足に表われているのです。先日小学校の養護教諭より「起立性蛋白尿の子供がいる」ことを聞かされました。これも、背骨を支える筋肉が弱くて、姿勢が不安定であったりすると、腎臓を刺激し、尿に蛋白が出てきたりすることが多いのです。しっかりと立つために腰や背中の筋肉もよく鍛えて、上半身を安定させ、腎臓を圧迫することのないようにしましょう。

もう一つ、尿が濁るという幼児を持つお母さんから質問がありました。おしっこをする時から濁っているようでしたら、一度病院で尿の検査を受けて下さい。しばらくくたて尿が白く混っているのなら、寒い季節にはよくある事なのです。カン等に入れて、火にかけて暖めてみて下さい。すき透ると思います。

住民検診が始まります。皆さん忘れずに受けて下さい。今月はあしの健康を勉強しました。次回は虫歯の予防について、調べてみることにしましょう。参考文献 京都慈恵会医科大学 教授小野三嗣「あし」と健康」一九七八年十一月 生活教育の会

住民課 保健婦 大塚博子

川や山をきれいにしましょう

川や山は、私たちの貴重な財産であり、飲料水、工業用水、農業用水、漁場として利用されています。きれいな川、美しい山は、人々のいいいの場として大切なところとなっています。

このような川や山の水質汚濁を防ぎ、生活環境を保全するため、各事業所、畜産施設、各家庭から発生する汚濁物質を減らす必要があります。この内特に水質悪化の主要な原因となっている家庭からの生活排水や、し尿処理等の排水は野放しの状態です。そのため、各家庭でできる生活排水対策として、次に掲げる事項を実行しただけよう町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

- 一、食用油の廃油を下水に流さないこと。
- 二、流しには目の細かい網などを備え、食品カスなどを下水に流さないこと。
- 三、地域ぐるみの「溝、河川の一斉清掃」を実施すること。
- 四、川や山へのゴミの不法投棄をやめること。

春の全国交通安全運動実施

4月6日～15日までの10日間

歩行者、特に子供と老人の交通事故防止
自転車及び二輪車の安全利用の促進
安全運転の確保、特に無謀運転の防止
シートベルト着用の推進

「思いやり 心とこころで ゆずりあい」



新教育長 日野元也

新教育長の就任

二月十日付で、南小国町教育長に、日野元也先生が就任されましたのでお知らせ致しますと共に、これからの南小国町の教育行政について宜しくお願い致します。

尚、退任された、高橋国男前教育長さんには、長い間、本場に御苦勞様でした。お体を大切にされ本町の教育に対し、更に、ご協力を賜りますようお願い致します。

「寄贈・寄附お礼

額の本のユースホステルの亀田英介殿より、スポーツ遊具としてけん玉を、たくさん、黒川保育園にご寄贈いただきました。大いに活用させていただきます。ご芳志に対し心からお礼申し上げます。

一コピー機械売台

黒川の平野昭夫殿より黒川保育園にご寄附いただきました。

ご芳志に対し心からお礼申し上げます。



町感謝状を受ける室原医師

寄贈についてお礼

この程、いずみ会(市原校区の婦人会を卒業された方々の会)より、雑布をたくさん寄贈いただきました。早速、各校へ配分してご厚意を生かします。ここに厚くお礼を申し上げます。

南小国町長

藤堂 真人

子宮ガン検診率 熊本県において五 年連続一位に輝く

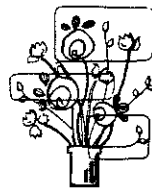
去る昭和五十六年九月二十五日つるや百貨店において、熊本県対がん協会賞を受賞しました。これもひとえに室原博先生・婦人会の皆様方のご協力の賜ものと心からお慶び申し上げます。

つきましては、昭和四十一年より室原先生の協力の元に、子宮ガン検診を行っておりますが、この間に室原先生は、婦人会の会議等町の事業などに自から出向き、子宮ガン検診の重要性を説き、呼びかける等献身的に努力された結果昭和五十一年度より五年連続一位になり、その功績が特に顕著であり、町では今後とも協力をお願いし、室原先生に、感謝状を送りました。

香典返し

次の方より、故人の香典返しとして南小国町社会福祉協議会に多額のご寄附をいただきました。ここに謹んで厚くお礼申し上げます。

田ノ原 北里民夫
志津下 右今長生



3月在宅当番医			(午前9時～午後5時)
月 日	医 院 名	電 話 番 号	
3・7(日)	大 塚 医 院	6-3221	
3・14(日)	音 成 医 院	6-2069	
3・21(日)	鶴 田 医 院	6-2056	
3・22(祝)	上 野 外 科 医 院(宮原)	6-2033	
3・28(日)	上 野 医 院(杖立)	8-0407	

戸籍明暗

月 日 出 生	出 生 者	保 護 者	住 所
1・13	北里真留美	将信	白 川
1・16	村上 寿行	秀訓	古 賀
1・20	本田 真理	高幹	坂の下
1・23	佐藤 由佳	高由	新町二
1・25	安藤 竜清	清信	田 尻
2・9	佐藤智映子	俊三	竹の熊
2・12	佐藤 圭一	浩志	扇 下
2・20	後藤 テウ	榮喜	住 所
1・20	荒牧 嶋造	玉子	杉田上
1・27	北里 辯一	千代	志賀瀬
2・5	佐藤チヨウ	鹿喜	馬場上
2・11	徳丸 元喜	芳子	鬼山上
2・12	右今傳三郎	長生	志津下

昭和57年度前期技能検定試験
実施についてのお知らせ

○受検申請書の受付

S 57年4月15日～S 57年4月26日

○実技試験

S 57年6月19日～57年9月19日

○学科試験

S 57年9月5日・12日・19日

○合格発表

S 57年10月7日(木)

熊本県職業能力開発協会